

貸借対照表の要旨

2023年 8 月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	109,855	【流動負債】	33,205
【固定資産】	68,563	賞 与 引 当 金	1,221
		そ の 他	31,983
		【固定負債】	130,158
		負 債 合 計	163,363
		純 資 産 の 部	
		【株主資本】	15,055
		資 本 金	50,000
		資 本 剰 余 金	42,200
		資 本 準 備 金	42,200
		利 益 剰 余 金	△ 77,144
		利 益 準 備 金	1,450
		そ の 他 利 益 剰 余 金	△ 78,594
		配 当 平 均 積 立 金	1,000
		繰 越 利 益 剰 余 金	△ 79,594
		(内、当期純損失)	△ 7,295
		純 資 産 合 計	15,055
資 産 合 計	178,419	負 債 ・ 純 資 産 合 計	178,419

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

 其他有価証券 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

 製品、原材料、仕掛品 総平均法

 貯蔵品 最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

 定率法（ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）

(2) 無形固定資産

 定額法（ただし、自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法）

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

 売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

 当社は清酒を製造し販売しており、商品又は製品に対する支配は納品時に顧客に移転し、その時点で履行義務が充足されますが、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、商品の販売において、出荷時から当該商品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

 収益は、顧客との契約において約束した対価から、値引、割戻、消費税等の第三者のために回収した税金、返品等を控除した金額で測定しています。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

 普通株式 2,500株